

サマーレビュー協議事項調書

<p>1 部局名 (課名)</p>	<p>産業部農林水産担当</p> <p>(農業水産課) (農業振興課) (農地整備課) (農地利用課)</p>		
<p>2 協議事項 (案件名)</p>	<p>「もうかる農業」の実現について</p>		
<p>3 背景・現状 (現状把握できる統計数値など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の年間農業産出額は506億円で全国7位。(2021年) ・総農家数は2020年時点で10,042戸であり、2010年時点と比較して28%減少。 ・2019年4月に「チャレンジ・工夫で『もうかる農業』を実現する」を基本理念とする「浜松市農業振興ビジョン」を策定。 ・5つの基本方針のもと、17の基本施策を実施。(計画期間：～2025.3) ・農業者をはじめ、市民、JA等の団体、事業者、行政が連携して「オール浜松」で推進。(進捗管理：浜松市農業振興協議会) ・国は、環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律(みどりの食料システム法)を施行(R4.7) 		
<p>4 検討経過・課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会情勢及び国の動向等を踏まえ、施策強化等の見直しが必要。 		
<p>5-1 方向性の提案(目指すべき姿)</p>	<p>【今後の主な重点事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手の確保、育成 ・ユニバーサル農業の普及・発展 ・農林水産物のブランド化、高付加価値化による認知度向上や販路拡大 ・スマート農業の促進 ・農地の集積・集約化と農地整備による優良農地の確保 		
<p>5-2 上記の方向性決定に向け議論する事項(妥当性、必要性、有効性など)</p>	<p>2025年3月末に終期を迎える「浜松市農業振興ビジョン」の改正に向けた、推進体制及び施策の確認。</p> <p>【推進体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業関係者をはじめとした「オール浜松」による体制の継続。 <p>【主要施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度改正等に応じて施策を見直すとともに、上記「重点事業」の強化。 		
<p>6 結果</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%; vertical-align: top;"> <p>■提案どおり進める</p> <p><input type="checkbox"/>提案内容を一部見直して進める</p> <p><input type="checkbox"/>再度、調査研究等を行い検討</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p> </td> <td style="width: 40%; vertical-align: top;"> <p>具体的内容</p> </td> </tr> </table>	<p>■提案どおり進める</p> <p><input type="checkbox"/>提案内容を一部見直して進める</p> <p><input type="checkbox"/>再度、調査研究等を行い検討</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>	<p>具体的内容</p>
<p>■提案どおり進める</p> <p><input type="checkbox"/>提案内容を一部見直して進める</p> <p><input type="checkbox"/>再度、調査研究等を行い検討</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>	<p>具体的内容</p>		
<p>7 その他</p>			